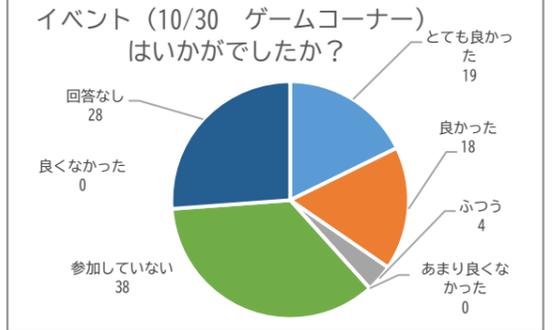
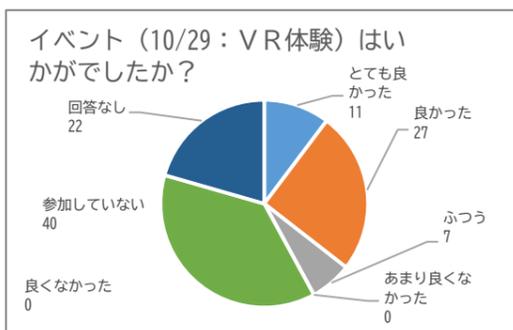
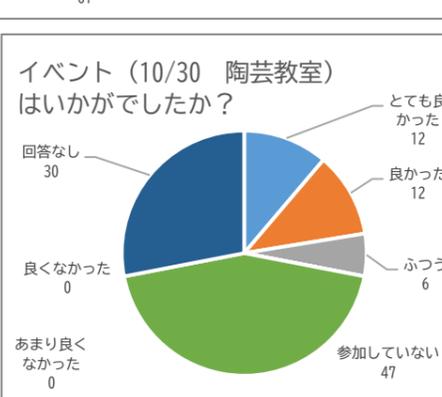
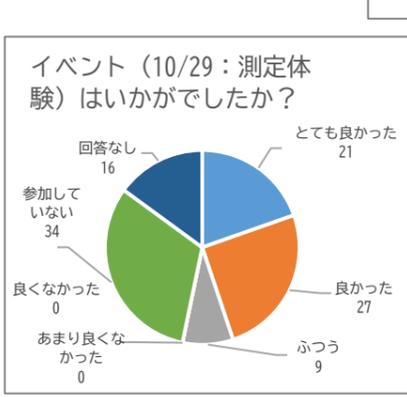
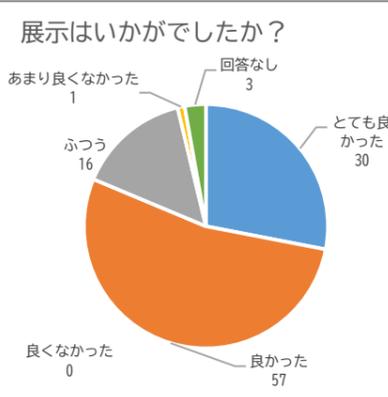
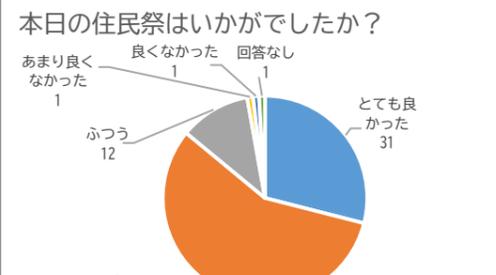
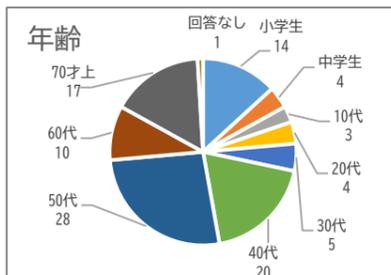
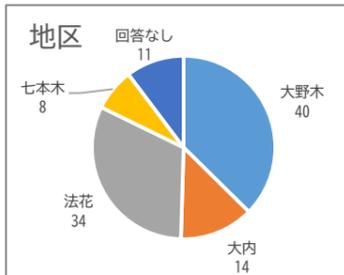




住民祭来場者数 来場者アンケート集



記述による意見として

今後どのような企画を希望するかでは、飲食、餅つき、野菜等の販売、フリマ、子ども達が楽しめる内容、ピアノ発表、子ども達の作品展、自然環境を考えるようにしたい、いろんな体験イベントがあると良い、今のままでよい、開催規模に合わせて展示等すれば開催の大小はこだわらなくて良い、などがありました。また良かった点悪かった点では健康チェック、初めてVR体験できてよかった、体験コーナーは両日あればよかった、出品者の手先の見事さに感動した、初めての参加で展示もこのような活動をされているのを知ることができ良かった、作品が少ない、開催日は1.5日でもいいのではないかと、コロナ禍で関係者のご苦労わかりませ、住民の関心を高くするようにしたらどうか、などがありました。

伊賀市民スポーツフェスティバル

11月6日(日)伊賀市民スポーツフェスティバルが開催され、花之木地区からはグラウンドゴルフに参加しました。今回は個人戦となり各組に分かれて熱戦が繰り広げられました。



花之木地域福祉ネットワーク会議

花之木地域福祉ネットワーク会議(議長 百北 勝、副議長 北村 卓三)が11月8日(火)開催され、お買い物バスの利用者の現状報告があり、お声掛けするなど利用者促進の周知の意見があり、また一人暮らし等は民生委員だけでは見守りきれない状況になってきている、組織的な支援が必要との意見に対し、老人クラブからも何らかの協力をしたいとの意見がありました。



伊賀市議会議員との意見交換会

11月12日(土)伊賀市議会議員との意見交換会が開催されました。コロナ禍による人数制限のため自治協役員・部会長、前区長のみでの開催となり、概要は次のとおりです。市長と市議の同時選挙については経費削減等メリットが大きいなどの意見がありました。交通安全については、岡波病院開業による交通量の増加が懸念され、コリドール道路と交差する通学路の安全対策、歩道や隣接地の草刈り等当局による維持管理の必要性、また国道25号を夜間無灯火で走行する自転車対策など要望意見がありました。地域の活性化、地域の防災については、どの地区でも少子高齢化であり伊賀市は観光のみで働ける場所も少なく魅力がない、小学校が避難場所であるが橋を渡って行かなくてはならず、避難場所として疑問である、また体育館に雨漏りも発生しているとの意見がありました。最後に市に伝えるべきは伝え必要に応じた回答をするとのことでした。なお、伊賀市議会ホームページにも意見交換会の報告書が掲載されています。



人権啓発地区懇談会

子どもの人権
～子どもの人権を守るために地域の大人ができること～

11月25日(金)人権啓発地区懇談会が開催されました。今回は反差別人権研究所研究員の松原 淳さんを講師に迎え、子どもの人権についての講話をいただきました。子どもとのコミュニケーションが大事で、子どもの権利を知り、自己責任で片付けず、話したい聞いてほしいと思ってもらえる大人になることなど私たちにできることについて、わかりやすく丁寧な内容でした。



上野南中学校

10月31日(月) 南中のつどい～招待文化～
 関西演芸協会をお招きし、上方落語、漫才、太神楽などの寄席を鑑賞しました。2年生は漫才、アイウエオ作文、一番太鼓、お茶子さんの4つの演目で実際に出演しました。生徒からは「普段、見られない漫才や落語を生で見るのができ、よい時間が過ごせた」「久しぶりにめっちゃ笑えてとても楽しかった」等の声があり、有意義な一日となりました。11月1日(火)南中祭(文化の部) 4日(金)南中祭(体育の部)文化の部の学年発表では、音楽の時間に取り組んできた太鼓演奏を各学年が披露しました。



アイウエオ作文



漫才教室



太鼓演奏



綱引き

成和西小学校

11月10日(木)11日(金)の1泊2日で松阪、鳥羽、志摩方面へ6年生の修学旅行がありました。子ども達が考えた旅行のテーマは「知り、学び、15の思い出を作ろう」でした。松浦武四郎記念館やミキモト真珠島などの見学や釣り体験、夜はホテルで会席料理がでるなど楽しい修学旅行になりました。11月14日(月)5年生の社会見学がありました。四日市の味の素の東海工場見学、四日市市の少年自然の家では、伊勢型紙の体験活動をしました。



修学旅行



社会見学



花之木保育園

11月9日(水)～11日(金)の3日間で第37回子どもフェスティバルを開催しました。絵画や作品を展示し、「ようそ はなのきまつり」でお祭りごっこをしました。たこ焼きやりんごあめ、焼きそば屋さんなどになりきり「いらっしゃいませ～」「おいしいよ～」と呼びかけたり「おいしいね」と友だちと嬉しそうに食べたりと楽しいお祭りごっこができました。お家の人にも「上手に作ったね」と誉めてもらって嬉しそうな子どもたちでした。



主な行事予定(12月～1月)

12月	3日(土)法花断層崖整備作業
	18日(日)しめ縄教室
	28日(水)～30日(金)消防年末夜警
1月	7日(土)伊賀市消防出初式
	8日(日)成人式(20歳対象)
	15日(日)法花断層見て歩こう会
	21日(土)産業振興・交流部会研修会 「人・農地プランの概要と目指すべき姿」
	24日(火)生涯学習講座「健康講座」 28日(土)教育・文化部会教養講座 「忍者と伊賀者」

つぶやき

今号は、住民祭の風景及びアンケート結果を掲載しました。住民祭開催の決定はコロナ禍第7波の真っ只中でしたが、無事開催できましたこと喜んでます。住民祭にご来場いただいた方、スタッフとしてご協力いただいた方ありがとうございました。なお、住民祭来場者アンケート結果は今後の在り方の参考とさせていただきます。日暮れも早くなり日ごと寒さがつります。暖かくして健康にご自愛ください。

花之木地区市民センターは12月29日(木)から1月3日(火)までの期間は閉館します。

広報 花之木

おおほし

第76号(令和4年12月1日)

【発行】花之木地区住民自治協議会
 広報部会
 伊賀市大内791-1番地
 (花之木地区市民センター内)

第25回花之木地区住民祭

3年ぶりに住民祭が市民センターにおいて10月29(土)30(日)の2日間で開催されました。コロナ禍による規模を縮小しての開催でしたが、天候にも恵まれ、延べ167名の方が来場されました。

